

特定非営利活動法人  
福山市身体障害者団体連合会

第19号

福山市身連通信

2015 (H. 27) 年 7 月

発行者 NPO法人 福山市身体障害者団体連合会  
編集者 福山市身連 広報部市身連通信編集委員会  
連絡先 電話 FAX 084-961-4733

目 次

福山市身連総会開催	1
福山市身連総会&役員改選	2
みやざき全国大会旅行記 江草前編集長 記	3
みやざき全国大会旅行記	4
社会福祉協議会評議員会報告 すこやかセンター団体活動室総会報告 すこやか自動販売機連合会のは明治!	5
福山市障がい者相談員研修会 相談員協議会総会開催	6
相談員名簿 (協議会役員改選)	7
神辺協会ふれあい交流会開催 賛助会員募集 他	8

NPO法人福山市身体障害者団体連合会

# 2015年度通常総会開催

日時 平成27年5月10日  
場所 福山市人権交流センター

## 総会の成立

ゴールデンウィークの開けた五月十日福山市身連は新年度に向けた総会を開催しました。

昨年度はNPO法人となって始めて丸一年間の活動で、法人としての福祉活動を模索して来た一年でしたが、法人ならではの活動を見出すことはできず、従来通りの活動の報告と今後も同じ活動目標の総会となりました。

会場は事務所の階上にある学習室を議場に借りて、当日正会員の内四十五人（委任十六人含）の出席者で総会は成立し、議長は前理事会で提案のあった議長団として、甲斐賛会員と田上敬二会員を選出して、議長より議事録署名人を指名して総会の体制は整いました。

## 承認された議事内容

議事は前年度事業報告から始まりましたが、各大会への参加、ボウリング大会、カラオケ・作品展等の事業の報告は何の問題もなく、続く会計報告は法人として活動計

算書から貸借対照表、財産目録等多く、しかも年度半ばで事務所移転をしたことで少々複雑で、いくつかの質疑応答があって承認されました。

新年度案の提案に移り、事業計画案は1ページ半にわたっていましたが、作成者の事務局長がかいつまんで説明し、それに伴う予算案は白石会計から提案されましたが、各事業別の予算がわからないと質問がありました。会計からの説明では、事業部ごとの予算が出揃わず結局会計の方で相対的に割り振りできるようにしているつもりであるとの説明で承認となりました。

次は今年度役員の任期満了による役員改選で、前理事会で留任、退任の意向を打診してあった理事19名と監事2名の候補者を発表して、その承認を求め満場一致で承認されました。

## 総会中 理事会開催

総会前の理事会において代表理事の選任について話し合いがつい

ておらず総会を暫時休憩として、理事会を事務所において開き、理事長を決めて、総会に提示了承を求めるため選出することになりました。選任は互選によるとなりました。選任は互選によるとなりました。選任は互選によるとなりました。選任は互選によるとなりました。

本来ここで副理事長、事務局長も決めたいところですが、総会議場に会員を待たせての理事会なので、他の役員は、後日理事会を継続して開くことにし、総会に戻り理事会の結果を報告し、承認され三島氏の就任の挨拶があり決定されました。

## 前川前理事長挨拶

連合会歴代会長のなかで田中会長が最も長く会長を務められました。それが、それに次ぐ足掛け十年程、連合会会長、そしてNPO法人理事長として務めさせていただき、皆様のご協力でここまでやってこれたことに感謝しております。これで理事長を降り (次頁へ)

(前頁から続く)

ましても、連合会に所属しており福山に住んでおることであり、今後共会員として協力していく所存です。在任中のご協力ありがとうございます。

### 三島新理事長挨拶

今回、NPO法人福山市身連の役員改選で新理事長に選ばれました三島でございますが、大変光栄なことと思っております。

福山市に合併以来ローカル出身と言ってきましたが、連合会の大役を受けたからにはこれからはそんなことは言っておれません。

本日は私理事長が決定されたばかりで、執行部の体制作りはこれからです。私もこれから改めて今後の活動について考え、皆様とどのような活動ができるか、次の理事会までに目標などご提案できるようにしたいと思います。

当面すぐ大きな行事が控えておりますが、早めに役員を決め、活動の目標を決めてみなさんのご協力を得て、活動して行きたいと思っております。よろしく願います。

### 継続理事会議事

時間的制約のあった総会中の理事会を総会後十五日と決めておりましたが、前理事長、前事務局長の都合悪く、十三日に再開と連絡して開く事になりました。

この理事会は新理事長の改選による今後の執行部の円滑な活動のためにということ、新理事長から副理事長候補に村上理事、甲斐理事、井上理事、藤井貢理事の4名の名前を挙げ、藤井理事が返事を保留としたほかは決定、事務局長に江草理事を指名し、即決定、当面事務次長は適任者が決まらず未定、会計は白石理事の留任、出納係に大村理事をあて体制はできました。事業責任者の話も出ましたが、活動方法と共に再考案もあり、広報部以外流動的です。

三島理事長から今後の協力を求め、事務局長から早速6月の連絡会の日程の提案で、すでに相談協会の予定があり、同日開催の段取りで決定され、新年度体制の出発となりました。

福山市身連役員名簿

特定非営利活動法人 福山市身体障害者団体連合会					2015.5	
役職名	氏名	所属協会	〒	住所	電話	備考
理事	鎌刈 拓也	加茂協会	720-2416	加茂町粟根301	972-2095	顧問
理事	前川 昭夫	視覚協会	720-0411	熊野町乙1449-1	959-0781	顧問
理事長	三島 茂	新市協会	729-3101	新市町戸手790-3	0847-51-3330	
副理事長	村上 友一	福山協会	721-0975	西深津町2-4-37-105	921-1399	
副理事長	甲斐 賛	芦田協会	720-1262	芦田町下有地甲1949	958-2566	
副理事長	井上 佐智子	難聴協会	720-0836	瀬戸町長和2596-17	951-6365F	
副理事長	藤井 貢	視覚協会	720-0941	引野町北1丁目9-2-3	943-2850	
理事・事務局長	江草 忠儀	福山協会	720-0083	久松台3丁目22-15	926-4305	
理事・会計	白石 憲弉	福山協会	720-0843	赤坂町赤坂2062	951-0335	
理事	田上 敬二	神辺協会	720-2114	神辺町上竹田416-47	966-1634	
理事	根本 敏太郎	視覚協会	720-0832	水呑町300-7	920-5323	
理事	門田 潤美	聴覚協会	720-0083	久松台3-13-24	926-6380F	
理事・出納係	大村 徳子	福山協会	720-0092	山手町943-5	951-3103	新任
理事	重藤 弘明	新市地区	729-3103	新市町新市1094-5	0847-51-8667	
理事	坪山 明生	車イス協会	729-0252	本郷町695 (はるお)	936-0566	新任
理事	石黒 義美	駅家協会	720-1146	駅家町大橋327-5	976-0628	
理事	大成 敏正	視覚協会	720-0841	津之郷町津之郷1210-2	952-1923	
理事	藤原 信弘	加茂協会	720-2419	加茂町字上加茂63-46	972-8154	新任
理事	小川 愛二	松永	729-0252	本郷町404-2	936-0321	
監事	鴨田 弘道	駅家協会	720-2524	駅家町助元225	978-0550	
監事	園生 浩治	神辺協会	720-2124	神辺町川南316-2	962-1252	

# 第60回日本身体障害者福祉大会

平成27年5月25日(月)～27日(水)

## みやぎきり大会旅行記

江草 忠儀

### 第一日

五月二十五日朝晴天、温度25℃快適である。八時十五分、福山駅に

三島茂、田中克明、園生浩治、大村徳子、村上孝江、東昭子、坪山明生、江草忠儀と福山市身連の大会参加者八名全員揃う。

福山駅八時二十四分発、九州新幹線の「さくら四五号」で出発。車内は通路を挟んで二席ずつの座席で広く快適である。

福山駅を出て二十七分、もう広島駅である。ここで広島県身連一行五十四人(先発の県身連会長と事務局長を除く)がこのさくらに全員乗車。また、宮崎大会旅程全般の世話をしてくれる「名鉄観光

の添乗員二人も乗車。県身連の山中職員と共に、大会参加者に対してなにくれとなく世話を焼いてくれる。

「さくら」は新山口、小倉、博多と順調に走り、福山駅から二時間二十四分で新八代駅に到着。ここでバス二台が待っており、1号車は車いす用リフト付き大型バスで、鹿児島交通のバスである。

これに車いすの坪山さんと大村、村上、東、さんなど福山の女性が乗ることになる。その他の福山連中は2号車に乗る。

2号車は中型車で宮崎の三交バス、「運転手富吉、ガイド田中美穂」このガイドは八十キロは優に超えていそうな五十歳くらいな女

性であったが、博識でユーモアに富んだ案内で、三日間一行を少しも退屈させなかった。

バスは九州自動車道に入り人吉ICで一旦下りて「あゆの里」で昼食。名前は「あゆの里」であるが、食事にはあゆのあの字もない。1・2号車に分かれた福山組は、一か所に並んで昼食。

食後、少し買い物などをしてバスは再び人吉ICから九州自動車道に入り、えびのジャンクションから宮崎自動車道に入る。霧島SAで休憩して自動車道終点の宮崎ICで下りる。

### 青島 鬼の洗濯板

十五時過ぎ二台のバスは「鬼の洗濯板」で有名な青島海岸に到着。鬼の洗濯板の前で一行は記念写真。弥生橋を渡れば周囲一・五キロの青島と青島神社がある。一行は障害者でもあり、疲れているので橋を渡る人は殆どいない。今日の唯一の観光を終えてバスは、十六時頃ホテルに到着。

### ホテル

ホテルは全日本航空の「ホリデイ・イン・リゾート宮崎」と言うホテ

ルである。さすがに立派なホテルである。さすがにと言うのは、福山からは今回の参加費八万余円、高額に似合ったホテルである。

ホテルの七階と六階に入り、まず入浴をして疲れを流し、十八時三十分から夕食である。ここでも福山一行は固まって並ぶ。夕食には最初の乾杯分はビールが出る。後は各自持ちで好きに飲む。

二十時頃、福山連中の誰からともなく声が出て、福山連中はホテル内のカラオケルームで歌う。

### 第二日

ホテルを八時三十分出発して、「第六十回日本身体障害者福祉大会・みやぎきり大会」の「シーガイアコンベンションセンター」に九時到着。

会場の雑壇の両側に「障害者差別解消法の理解啓発を図る」と

「日身連ならびに加盟団体組織体制の強化を図る」

の二本の懸垂幕が懸っている。大会は次第に沿って型のごとく

進む。日身連会長表彰受賞者五十  
一名、広島県は庄原市の「小田龍  
雄氏」が榮譽を受けられ、宮崎県  
知事、宮崎市長をはじめ来賓の祝  
辞なども終わって、第一部の式典  
が終了。

第二部の事告、事業計画、大会  
宣言、大会決業報議も肅々と終わ  
り、アトラクションの「高千穂の  
夜神楽」が舞われる。正直、広島  
県の神楽の方が迫力がある。

最後に、来年の全国大会は京都  
が決定され、万歳三唱して終わる。

## 大会終了

(指数の関係で超省略)

大会終了後から日身連鎌刈会長  
と小畑事務局長が加わられる。会  
場で弁当を摂りバスに乗車。バス  
は有名な「鶴戸神宮」を見ながら  
日南海岸を南下する。そして、  
「モアイ像」があるサンメッセ日  
南に着く。ここで約五十分見学し  
モアイ像をバックに記念写真など  
をとる。

## 飢肥城址

バスはそこから山間部に入り、  
飢肥城址(ここは小京都と言われ  
た町)に着き、町の案内図に四枚

の商品引換券が付いたものを渡さ  
れ、町を歩きながら気に入った商  
品を券と引き換えにする。煎餅と  
お茶。お箸などがあつた。

しかし、大したものではなかつた。  
バスはそこから一旦海岸に下り  
て「北郷温泉」なる山中に入る。

## ホテル

山の中腹の「ホテルジェイズ日  
南リゾート」に到着。全くの山中  
ながら誠に立派なホテルである。

夕食は十八時から、福山は固ま  
る。今夜も乾杯用のビールは名鉄  
観光から、後はそれぞれ自分持ち。  
早い夕食だと思つたら、参加者

全員にカラオケで歌えと言う。名  
調子も音痴も取り混ぜて賑やかに  
やる。

## 第二日

翌朝窓から外を見ると、眼前に  
立派なゴルフ場が広がっていた。  
道理で、狐狸が出そうな山中に立  
派なホテル、なぜかと思つた。

バスは八時出発。山中を宮崎方  
向に走って田野ICから宮崎自動  
車道に、二日前に休憩した霧島S

Aで休憩。次にえびの高原でも休  
憩。鹿児島へ下りて「ホテル京セ  
ラ」で昼食。広大な庭は六階か七  
階の上まで周囲が透明なガラスで  
覆われ、陽が燦々と当たるのに、  
エアコンで温度調整しているのに  
驚く。そこで昼食。

バスは、そこから「くろろ情報  
館壺畑を見学する予定であつたが、  
そこを飛ばして桜島に行くことに  
なる。

## 桜島

桜島は、現在活発に活動をして  
いて白い煙が高く上がっていた。  
バスは桜島の裏側の鹿児島湾の奥  
をぐるっと回って、桜島溶岩道路  
から桜島に入る。荒涼たる溶岩に  
桜島の灰が積もり、凄まじいばか  
りの姿である。普通は桜島の中腹  
にある展望台に行けるが、現在は  
禁止されている。途中でバスを止  
めることも禁止されていると言う。  
桜島を約半周して港でバスを降り、  
桜島をバックにそれぞれ記念撮影  
などをする。

十五時四十五分フェリーで鹿児  
島に渡る。市内は桜島の灰が一セ  
ンチくらい積もり、隅には吹き溜

まりもある。車のワイパーもいき  
なりかけるとガラスが傷だらけに  
なると言う。日常生活が大変だろ  
うと思う。

## 鹿児島中央駅

十六時過ぎに鹿児島中央駅に到  
着。ここで名ガイドとも別れて駅  
に入る。駅は新幹線開業に合わせ  
て見違えるほど立派になつている。  
広いコンコースには旅行者の買い  
気をそそるような土産物が見渡す  
限り並んでいる。すでに方々で土  
産物を買つた大会参加者は、ここ  
でもまた買わされている。

十六時五十分頃、全貨新幹線ホー  
ムに上がる。十七時五分、「さく  
ら五六八号」が発車。広島駅十九  
時五十分、ここで福山市身連と庄  
原市の小田龍雄氏以外は下車。東  
広島、三原、新尾道の人々は、こ  
だまに乗り換える。

福山駅二十時十五分、鹿児島か  
らわずかに三時間十分で着く。さ  
すがに新幹線である。こうして全  
員無事で、手に手にお土産を持ち、  
「また会いましょう」と手を振つ  
て別れる。こうして宮崎大会は終  
了しました。

# 社福法人福山市社会福祉協議会

## 二〇二五年第二回評議員会開催

日時 平成二七年五月二九日  
会場 すこやか 多目的ホール

福山市社会福祉協議会の二〇一五年の第二回評議員会が五月二九日すこやかセンターの多目的ホールで開催され、平成二六年度の事業報告、決算報告がありました。

先ず事業報告は各部門別にその担当者によって、協議会の運営、地域事業、みまもり事業、介護保険事業別に、ここ三年間の推移を比較しながら報告されて、社協を取り巻く周りの変化にも大きく影響されて、決算の収入・支出の増減があると説明があり、こここのころ介護事業所が多くなり、社協を利用していた人が地元の施設に移るなど社協の利用者減になったこと、また最近では核家族化しているが減少傾向が止まらず、それが

数字に出ていました。

議事に入る前、先ず社協の新職員三名（守山氏を含む）の紹介があり、各団体からの理事も役員改選で三名の交代が紹介され、評議員も、市からの福祉部長、児童部長の移動等でこれも三名の交代が発表され、そして議事終了後には北村会長が発言され、五年間の会長を退職しますと辞任の挨拶をされました。次期会長は六月一日の理事会を経て発表されます。

### すこやか団体活動室利用者会総会

平成二七年五月二三日  
団体活動室にて

すこやかセンター3階の団体活動室を利用している団体の総会が

五月二三日団体活動室でありました。

私たち連合会は今、事務所を持つことができ、大きな必要性はなくなりましたが、独自の事務所を持たない団体はこの活動室で専用のデスクをもらえ、二〇余名の会議のできるスペースがありますので大変便利で、西側の壁には一面ラックが置かれて各団体で区画しているような道具類を保管できますので、それぞれの団体がお互い迷惑のないよう使うため話し合う総会ということです。

当日連絡事務費の年間会費の五〇〇円を収め、持ち回りで今年世話人の方の司会で会議となり、持ち込みの品が多すぎて手狭になっているので今年から、台車など他の団体に使われてもいいものだけにして整理出来、これからあまり使われない茶器なども整理する話がありました。

また特に注意のあった事は会議に使用した時予約で書いた人数と使用後の人数の書き込みがされていない場合が

### 連合会の自動販売機はMeijiの紙パックでした！

本、市身連通信12号ですこやかセンターの1階の自動販売機で、市身連の権利をもらっているのは、コカ・コーラとお伝えしましたが、これは自販機の設置や、メンテナンスをされているのが、両方共コカ・コーラ社ということを確認に行き調べてもらったところ、コカ・コーラ飲料はどこのかの父母の会さんで、我々の連合会のは、明治乳業の紙パックの方の販売機でした。

これからは炭酸飲料より、乳製品の入った飲料のファンになって大いにご利用ください。

多く、使用後の書き込みがセンターに対する実績となるので必ず記入を忘れないようにと行うことでした。

福山市平成二七年度

## 障がい者相談員研修会

日時 平成二七年六月一二日  
場所 すこやかセンター研修室

恒例の福山市の障がい者相談員に対する研修会が今年もすこやかセンター（地域ケア研修室）でありました。

今年障がい福祉課長に就任された尾崎課長の挨拶後研修に入り、最初は身体障害手帳の認定の変更があったことで、支援担当の中山康孝次長が講習をし、大きく変化のあったペースメーカーを入れた人の等級の判定や、最近非常に多くなった人工関節を入れた人の等級が以前は一律四級だったが今後四級以下非該当の場合もあるように判定基準の変った事等の説明があり、久しぶりに身体障害に直接関係する話だったので、説明後いくつか質問が出る講習でした。

続いて、社協の安心生活みまもりセンターの守山氏による「障害者差別解消法について」の講演で

この課題につ

いてはもう何  
度目かの研修  
ですが、障害  
者が健常者と  
変わらない生  
活をできるた  
めの設備、イ

ンフラを求めることと、大きくは  
人の心に差別させる気持ちを無く  
す事です。簡単なにできることと  
言えず、行政も施設の改良等今後  
やる事を考えますと以前と同じく

### 研修会後 同会場にて

## 障がい者相談員協議会総会

いつも通り市の相談員研修会に  
引き続き相談員協議会の総会が開  
催されました。

研修会を終えて少し休憩を取り  
総会となり、先ず連合会との関連  
で今年度から会長を交代する前川  
会長の退任を頭に置いた挨拶があっ  
て、議長に甲斐相談員を選んで、

これからの課題という話でした。

そのあとは相談員の活動報告に  
なりましたが、発言者が決まって  
なく、藤井貢氏がピンチヒッター  
として報告し、今回は視覚障害の  
人の報告でしたが、今回は精神の  
人等の相談で年間200〜300  
件に及ぶという素晴らしい活動を  
されている報告があつて、あとは  
福祉課から昨年度の相談員全員の  
報告のまとめが発表されて、研修  
会は終了になりました。

今年は連合会に  
なつて議事録  
署名人も指名し  
て議事に入りま  
した。

事業報告では  
福山では身体、  
知的、精神障がい  
を一本化してあ  
るためお互いの  
コンセンサスを  
とるのが難しく  
繋がりをもちたい  
が今年もダメでし  
たと例年通りの報  
告で、具体的な自  
主活動はなしで  
した。

決算報告は書面に  
いくつかが不備  
がありました。数字  
に間違いは

なく承認となりました。

今年度の事業計画等も前年度役  
員で作成されておりませんが、今年  
何年ぶりの役員改選で会長以下  
執行部が代わり、全体の方針は引  
き継いで行きますが、具体的な活  
動等は提示されておらず、新執行  
部は今後の計画を早速検討してい  
く必要があります。

議事の最後は役員改選で、相談  
員協議会は、慣例で市身連の幹部  
が務めてきていますので、会長、  
事務局長はそのまま同じ人でした  
が、江草事務局長は現在相談員を  
降りており、規約を改正して相談  
役として、市身連・相談協の連携  
をとることとなりました。

ほかの役員、理事はほとんど留  
任の人が多く変わられる人は2、  
3人ですが、役名・氏名・電話番  
号だけでも掲載したほうがいいか  
と思います、載せておきます。

現在の相談員の任期は後一年で  
すが、ふれあい福祉まつりなど相  
談員総員で対応を考えるなど、出  
来るだけ活発な活動ができるよう  
皆様の協力を期待しています。

2015年相談員協議会の役員改選があり、今年から2年間の運営にあたります。

### 2014～2015年福山市障がい者相談員名簿

2015.4.1							
所属	氏名	電話	相談協	所属	氏名	電話	相談協
芦田	甲斐 賛	958-2566	理事	新市地区	重藤 弘明	0847-51-8667	理事
(視覚)	中路 英雄	958-3937		新市	中谷 博太郎	0847-51-4515	
駅家	石黒 義美	976-0628	理事		山本 清人	0847-51-3185	
	高橋 孝子	976-7529			三島 茂	0847-51-3330	会長
	三甲野 節夫	976-4427		聴・中途	高橋 忍	FAX 983-3204	
	栗原 伊佐美	976-0859			坂井 章	FAX 951-3289	
加茂	鎌刈 拓也	972-2095	顧問		井上 佐智子	FAX 951-6365	理事
	森岡 猛	972-8397		福山	種本 益明	953-5861	
	藤原 信弘	972-8154	理事		大村 徳子	951-3103	
	高橋 正通	972-4180			村上 友一	921-1399	副会長
神辺	園生 浩治	962-1252	次長・会計		盛次 紀行	941-3090	
	長谷川 公三	962-0103			中山 正	925-3597	
	田上 敬二	966-1634	事務局長		白石 憲式	951-0335	監事
	伊藤 達雄	963-0623			藤井 武儀	923-3647	事務次長
車いす	谷本 博美	931-9535		* 連合会以外			
	菅原 晃	954-1937		* 内部	三島 健治郎	921-4048	副会長
	坪山 明生	936-0566	理事	* 聴・言語	金尾 千三	FAX 925-3616	
視覚	前川 昭夫	959-0781	顧問		門田 潤美	FAX 926-6380	
	藤井 貢	943-2850	理事		宇田 忠生	FAX 923-1137	
	岩崎 周市	0847-51-5407			吉岡 貞子	FAX 965-0597	
	根本 敏太郎	920-5323	理事	* (沼隈)	佐藤 正夫	987-0997	
	佐藤 行伸	934-2509			渡邊 正治	987-0392	理事
	中村 悦子	943-5684		○ 身体以外の協議会理事			
松永	小川 愛二	936-0321		* 知的	高橋 洋子	975-3455	理事
	駒場 直一	934-0565		* 精神	岡 優範	090-3635-7374	理事
				精神	池田 輝美	924-5185	理事

## 神辺協会ふれあい交流会に参加しました！

神辺協会は今年度協会行事として計画されていたふれあい交流会を六月十日神辺町老人福祉センターで開催しました。

梅雨に入っただけの日程でしたが当日は夏日の晴天で、公民館等からマイクロバスが送迎してくれますので大半の参加者はそれでセンターへ向かいました。町内各地からの会員さんに、連合会から三島会長初め何名か体験参加し、先ずビデオを見ての研修から始めました。園生氏の司会で田上会長の挨拶

に続き市身連三島新理事長が挨拶をして、参加者の紹介後「秋桜の咲く日」というアスペルガー症候群の青年のドラマを見てその感想文を書く事で研修を終え、午前中は昨年がランドゴルフをされたようですが、今年は先約がありピンゴゲームで楽しむ予定で、会長がガラガラを回してピンゴを目指し、リーチまでは次々声が出ますが、なかなかピンゴが少なく、最後はリーチでOKと商品をもたらして、昼食タイムとなりました。

この日の会費は500円ですが千円の弁当が出て、お茶だけでなくノンアルコールビールやゲームの賞品も揃えてありましたので、協会費以外に会長、副会長の差し入れがしっかりあったようです。昼食の弁当を頂いたあとは昨年と同じくカラオケタイムとなり、次々とエントリカードが出され大いに盛り上がり楽しんでひと時となりました。

## 連合会活動にご協力を

私達 福山市身体障害者団体連合会はNPO法人として認可され、現在会員の会費と市の補助で、厳しい運営を余儀なくしております。会員会費のほかに、賛助会員制度を設け広くご入会を案内して、ご協力をお願いしております。(団体は何口でもけっこうです)

個人賛助 年会費 500円 団体年 一口 1000円

ご協力は連合会加入の各協会か、事務局までご連絡をお願いします。

NPO法人 福山市身体障害者団体連合会

事務所 福山市佐波町二六二二三 福山人権交流センター内

電話 084・961・4733

## 編集委員会より

今回の発行時は新年度の各行事が行われお伝えしたいことの多い時期なので頁を増やして出しましたが、それでも足りなく活字ばかりの紙面で、見て欲しい写真もありましたが掲載できませんでした。広島県障害者陸上大会とか県身連総会等もありましたが、紙面の都合で割愛させてもらいました。

## 福祉関係機関役職新任者ご紹介

福山市福祉部長兼福祉事務所

所長 神原 大造

福祉事務所 障がい福祉課サービス担当

相談員研修会で挨拶された 尾崎 課長

福山市社会福祉協議会

会長 橋本 哲之

福山市社会福祉協議会

事務局長 石口 智志

以上の各氏が今年から任につかれます。

市身連は年度替わりに役員改選もあつて法務局や県庁に届け出ることも多く、特に理事会が変則的であつたため処理の未だに終わっていない事項もあるようです。

新執行部はやるべき事の確認からひと仕事あり、広報部もホームページの更新が遅れ気味で気になっています。

江草元編集長に全国大会の報告願いましたが、さすが手馴れたものですね。(M)